

筑波大学新聞

第367号

編集責任
筑波大学新聞
編集委員会

TEL・FAX 029(853)6699

E-mail
shinbun@
un.tsukuba.ac.jp
月刊

発行所
筑波大学
茨城県つくば市
天王台1-1-1

注目記事

- PRIDE指標 4回目ゴールド **2**
- M/C展 大学院生の力作集う **5**
- 野球 入れ替え戦勝利で1部残留 **8**
- 双峰祭 オンライン生かした企画 **11**
- スポーツ・デー 2年ぶり対面で **11**

特集

- どうする若者の政治離れ **6・7**
- 大学生と政治 **6・7**
- ミニ特集 **3**
- 担当者に聞く
- 筑波大 SNS 運用の工夫と今後

双峰祭初のオンライン開催 70超の企画が彩る



オンライン配信された後夜祭に出演するつくコレの出場者＝筑波大学学園祭実行委員会提供

第47回筑波大学学園祭(雙峰祭)が11月6、7日に初めてオンラインで開催された。昨年はコロナ禍で中止されており、2年ぶりの開催となった。今年のテーマは「Next to Tsukuba」。コロナ禍で疎遠になった学園祭を「お隣」に感じられるような、楽しいイベントにしたいとの思いを込めた。特設サイトからダンスや漫才、演奏会などを配信する「オンラインステージ企画」や学生らの研究発表など70を超える企画があり、アクセス数は2日間延べ約1万1000件に上った。(大久保伊織)比較文化学類1年、天野隼太)同2年、北川瑠菜)同3年、11面に関連記事

5月から準備重ね

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、筑波大学学園祭実行委員会(学芸委)は今年5月19日、オンラインで開催する方針を打ち出した。委員長の芳賀力さん(白2年)は「2年連続の中止は避けなかった。オンラインは苦渋の決断だったが早く切り替えて動き出す必要があった」と振り返る。その後、学芸委は人数のアクセスに耐える特設サイトの構築に取り組んだ。参加者が企画にアクセスしやすいよう、キーワードやカテゴリで検索できる機能なども持たせた。芸術専門学群の学生らが運営する雙峰祭企画「筑波大学芸術祭」のサイトで

は、自由にコメントやイラストを書き込むことができページも設けられた。芳賀さんは「初のオンライン開催でプレッシャーがあったが、無事に終えられたことに安心した。芸術祭のサイトでは匿名での交流も生まれ、オンラインならではの「感じた」と話した。オンラインステージ企画は6、7日の2日間開かれ、6日はギター・マンドリン部など7団体、7日は筑波音楽協会など6団体がバンド演奏などを披露した。7日の後夜祭では、ミス・ミスターコンテスト「TSUKUBA COLLECTOR」の結果が発表された。

今年度はミス・部門、ミスター部門各3人が最終候補としてグランプリを競い、ミスター部門は加藤駿英さん(医学部2年)、ミス部門は旗手さん(国際4年)がグランプリに輝いた。グランプリは学生らの投票で決まる。例年は、前夜祭のステージで出場者が特技などを披露し、観客に最後のアピールをしていた。今年は前夜祭がなかったため、出場者は9月から2カ月間、LINEなどでピアノや歌、コスプレなど個性を生かした配信を行い、投票を呼び掛けた。投票期間は例年より1カ月早い9月から始まり、約2万5000票の投票があった。

加藤さんは「今までライブ配信をしたことがなかった。今年は前夜祭がなかったため、出場者は9月から2カ月間、LINEなどでピアノや歌、コスプレなど個性を生かした配信を行い、投票を呼び掛けた。投票期間は例年より1カ月早い9月から始まり、約2万5000票の投票があった。」

完全に覆された▼人が死を恐れるのは、生きていけば経験することができたはずの幸福を奪われてしまっただけ。だが、不事が続くことがあったら、苦痛に変わる。死を避けられないのなら、どう生きるべきかを慎重に考えよう……。死を巡るポイントが、次々に論理立てて示されていく▼結局、人が死をどのように受け止めるのかによって、その苦しむも変わるということなのだろう。死に関する漠然とした不安が和らいだ▼ちなみに、ぜんそく患者が新型コロナウイルスで重症化するリスクは、健康者と変わらないことを最近知った。もうすぐ正月休み。本を通して自分と向き合い、自分を知る新たな機会にしたい。

TWINSで新たに評点公開 総合学域群生の進路選択の参考に

筑波大生が履修した科目の成績は、教育情報システム「TWINS」で各学生に開示されている。従来は「A+」から「D」まで5段階評価で成績を表す「評語」だけが開示されてきたが、10月28日からは成績が100点満点で何点だったかを示す「評点」も開示されるようになった。今年度1期生を迎えた総合学域群では1年次の成績点や志望先などの組み合わせで2年次に進む学類・専門学群が決まる。教育推進課によれば、履修科目の評点まで開示することで、同学域群の学生が自分の成績を正確に把握し、進路選択の参考にすることが可能になる狙いがある。

(浅野宏太)社会工学類1年

TWINSで開示される「A+」が「1000〜90点」、「A」が「79〜70点」、「C」が「69〜60点」、「B」が「59〜50点」、「D」が「49〜40点」となる。

点に相当する。教員による学生の成績報告は、評語と評点の2つの形式がある。だが、これまで、評点で報告された科目でも点数に対応する評語のみが開示されていた。今回の評点開示は全ての学類・専門学群・総合学域群の学生と大学院生が対象。2013年度から今年

3.0	履修中	履修中	履修中
3.0	履修中	履修中	履修中
3.0	履修中	履修中	履修中
2.0	履修中	履修中	履修中
2.0	履修中	履修中	履修中
2.0	履修中	履修中	履修中
0.5	-	85	A
1.0	-	70	B
1.0	-	93	A+
1.0	-	-	D
2.0	-	-	B
2.0	-	79	B

度までの科目のうち評点方式で成績報告された科目が対象になった。ただし、評点で成績報告された科目であっても、担当教員が評語のみの開示を希望した科目については、評点は開示されていない。21年度春学期分では、学群・大学院の開設授業科目の評点に単位数をかけて算出され、各学類・専門学群が学生の成績を決定する際の基準となる。各科目の成績報告の形式については、教育組織や担当教員の考え方を尊重し、当面は評点に統一する予定はないと話している。

約25%に当たる15055科目で今回、評点が開示された。これらには、総合学域群生が志望学類・専門学群に進む際に修得を求められる「応募要件」科目と重点科目が含まれている。総合学域群の成績点は各科目の評点に単位数をかけて算出され、各学類・専門学群が学生の成績を決定する際の基準となる。各科目の成績報告の形式については、教育組織や担当教員の考え方を尊重し、当面は評点に統一する予定はないと話している。

締めはつくコレ

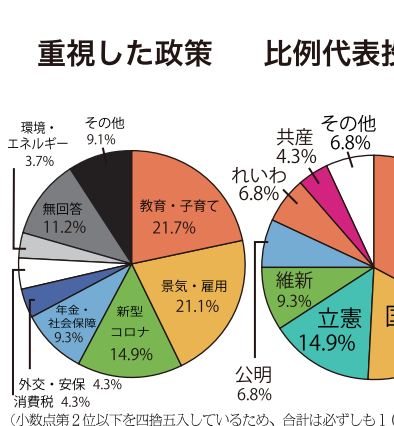
7日の後夜祭では、ミス・ミスターコンテスト「TSUKUBA COLLECTOR」の結果が発表された。

今年度はミス・部門、ミスター部門各3人が最終候補としてグランプリを競い、ミスター部門は加藤駿英さん(医学部2年)、ミス部門は旗手さん(国際4年)がグランプリに輝いた。

グランプリは学生らの投票で決まる。例年は、前夜祭のステージで出場者が特技などを披露し、観客に最後のアピールをしていた。

今年は前夜祭がなかったため、出場者は9月から2カ月間、LINEなどでピアノや歌、コスプレなど個性を生かした配信を行い、投票を呼び掛けた。

投票期間は例年より1カ月早い9月から始まり、約2万5000票の投票があった。



筑波大生への出口調査結果

本紙は10月31日投票開票の第49回衆議院議員総選挙で、出口調査をつくば市内の2区で実施し、筑波大生161人から有効回答を得た。つくば市を含む茨城6区の投票先では、国光文乃候補(自由民主党)に投票した学生が90人(55.9%)だった。また、比例代表北関東ブロックでは、自民に投票した学生が53人(32.9%)で最も多かった。国民民主党が29人(18%)、5位となり、総務省が発表した同ブロック全体の同党の割合(4.8%)を大きく上回った。(本紙取材班、6・7面に関連特集)

茨城6区には共に前職の1率は国光候補が52.5%、青山候補が47.5%となり、国光候補が47.5%となり、国光候補が当選した。また、青山候補は比例代表で復活当選した。今回の出口調査で青山候補に投票した学生は67人(41.6%)、白票2人、無回答2人だった。小選挙区の投票先を選んだ理由では、「候補者や政党の印象」が49人(30.4%)で最も多く、「政策を支持」が39人(24.2%)、支持政党だから」が23人(14.3%)と続いた。今回の調査で比例代表の投票先は自民、国民に次いで立憲が24人(14.9%)、日本維新の会が15人(9.3%)だった。

調査は筑波大周辺の天王台・天久保地区が対象の市立吾妻中学校投票所と春日地区が対象の市立春日交流センター投票所で、31日午前10時〜午後5時半の間に実施。計161人から有効回答を得た。

「教育・子育て」重視が最多 筑波大生に出口調査 衆院選

比例代表の投票理由は、「政策を支持」が65人(40.4%)で最も多くなり、「支持政党だから」が27人(16.8%)、「候補者や政党の印象」が20人(12.4%)の順になった。小選挙区、比例代表を問わず、投票の際に重視した政策としては、「教育・子育て」が35人(21.7%)、「景気・雇用」が34人(21.1%)、「新型コロナウイルス対策」が24人(14.9%)だった。

調査は筑波大周辺の天王台・天久保地区が対象の市立吾妻中学校投票所と春日地区が対象の市立春日交流センター投票所で、31日午前10時〜午後5時半の間に実施。計161人から有効回答を得た。

調査は筑波大周辺の天王台・天久保地区が対象の市立吾妻中学校投票所と春日地区が対象の市立春日交流センター投票所で、31日午前10時〜午後5時半の間に実施。計161人から有効回答を得た。

調査は筑波大周辺の天王台・天久保地区が対象の市立吾妻中学校投票所と春日地区が対象の市立春日交流センター投票所で、31日午前10時〜午後5時半の間に実施。計161人から有効回答を得た。

最高評価・ゴールド獲得4回目

継続的な性的少数者支援でPRIDE指標

性的少数者に関する優れた取り組みをした企業や団体を評価する「PRIDE指標2021」の結果が11月11日に発表され、筑波大が最高評価のゴールドを受賞した。2年連続4回目となる。ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター(DACC)の河野慎之助教(入間系)は「指標の評価基準は年々厳しくなっている。性的少数者への理解を深める講義や教職員向け研修会、展示会の企画など、継続的な取り組みが評価された」と語った。

性の多様性

SOGI/LGBT+

PRIDE指標は、性的少数者が働きやすい職場環境作りを評価するものだ。任意団体「work with pride」が



1月には性的少数者の肖像写真を展示するイベントが筑波大附属図書館で実施された。河野助教提供

2016年に策定した。▽行動宣言▽当事者コミュニティ▽普及啓発▽人事制度・プログラム▽社会貢献・渉外活動の5項目を審査する。筑波大は全項目を満たし、5点満点だった。

今年度は、昨年の1.3倍に上る300の企業や団体、大学などから応募があった。11日の結果発表では、237団体がゴールド、40団体がシルバー、21団体がブロンズを受賞した。

応募企業のうち83%が大企業で、中小企業は17%。この比率は過去4年間ほぼ

変わらぬ。結果発表で同会を務めたNPO法人グッド・エイジング・エールズの松中権代表は「日本企業の大半は中小企業と言われる。多くの中小企業がこの指標を知ってもらい、全国に活動を広げたい」と話していた。

また今年度から新部門の「レインボー認定」が設立され、応募した41社のうち10社が認定を受けた。性的少数者に関する自社外への働きかけが評価された。

アスリートと共に多様な性に関する情報を発信した会計・コンサルティング会社のEY Japanや、全国の自治体と連携して取り組みを進めた三井住友信託銀行などが選ばれた。

レインボー認定の評価委員を務めた河野助教は「性的少数者を巡る文脈にあまり登場してこなかった組織をも巻き込んだ活動が印象的だった。社会により深い影響を与えられると期待している」と話した。

学内にゴールドポスト設置

東京五輪柔道金 永瀬選手を顕彰

東京五輪男子柔道81kg級で金メダルを獲得した永瀬貴規選手(旭化成・平成27年度体育専門学群卒)の栄光をたたえる「ゴールドポスト」が11月18日、筑波大学内郵便局前に設置された。筑波大を練習拠点とする本人が学内への設置を希望した。同日の除幕式で永瀬選手は「設置は光栄で、金メダルの実感が湧いてくる。これからもポストを見て刺激をもらい、柔道家として成長したい」と話した。



金メダルを胸に満面の笑みを見せる永瀬選手(11月18日、筑波大学内郵便局前で)

3回目接種開始

つくば市は年内に4千人を予定

新型コロナウイルス

新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種が12月1日、全国で始まった。つくば市では年内に医療従事者4000人が接種を受ける予定だ。

(東谷都美 社会学類2年)

今回の接種は原則、2回目のワクチン接種から8カ月以上経過した人が対象になる。先行して1、2回目の接種が進んだ医療従事者から始まり、順次、高齢者などに対象が拡大される。対象者は、自治体から接種券が届けられる。つくば市は1、2回目の接種と同様に、市内の医療従事者向けワクチン接種は、医療機関の申告数に従って市が配分する。医療従事者の多くは、勤務先の医療機関でワクチン接種を受けることになっている。筑波大医学類の4、5年生と看護学類の2、4年生は1、2回目の接種と同様に、市内の医療従事者向けワクチン接種を受けることになっている。

水素燃料電池バスでPCR検査

筑波大が実証実験 3月まで

筑波大は10月から、水素燃料電池バスを使った大規模PCR検査の実証実験を始めた。自然災害の被災地に駆けつけ、感染症対策を強化する体制の整備につなげる狙いがある。内閣府戦略的イノベーション創出プログラム(SIP)の一環で、実証実験は来年3月までを予定している。

(及川千翔 人文学類2年、写真も。12面に関連写真)

実験に使われているのは、機能や通信機能を備える。トヨタの水素燃料電池バス「SORA」を改良した車。PCR検査を迅速に行えるよう、核酸抽出機など全自動機器を搭載している。バスは1日2000人以上の検査ができ、発電も適しているという。



採取した検体の受け付けの時間は39分23秒だった。採取した検体の受け付けの時間は39分23秒だった。

来年2〜3月には、1万人規模のイベント会場にバスを派遣して関係者の検査を行うなど、実際の使用を想定した実験を行う。研究責任者の鈴木広道教授(医学医療系)はこのシステムを使えば、避難所などでも高い精度の検査を迅速に行うことができる。実証実験で分かった課題を解決し、社会実装につなげていきたい」と話した。

DXの推進巡り

DXの推進巡り

第20回大学改革シンポジウム「DX新時代における大学の在り方について」(国立大学協会主催)が11月1日、オンライン開催された。授業のオンライン化やテレワークが進むなか、コロナ禍で社会のDX(デジタルトランスフォーメーション)が加速している。国立大学の教職員や学生ら約370人が参加し、大学はDXとどう向き合うべきかについて意見交換した。

(山田優芽 比較文化学類2年)

基調講演は、坂村健・東洋大情報連携学部長。2017年に新設された同学部のDX推進を旨とした取り組みを紹介した。



DX活用についてオンラインで議論した。国立大学協会提供

DX活用についてオンラインで議論した。国立大学協会提供。長兼情報推進機構長など3人の大学教授が、少人数のグループで、先行してDXに取り組む大学との差が開く一方ではないか、などの声が上がった。これに対し、坂村学部長は「各大学が連携し、オンライン教育システムなどのプラットフォームを共同開発する必要があり」と話した。

広告掲載欄

(紙面のみでの掲載となります)

広告のお問い合わせは

電話 029 - 853 - 6699

Eメール shinbun@un.tsukuba.ac.jp

(筑波大学新聞へのご意見・お問い合わせも)

上記までお願いいたします)

担当者に聞く 筑波大SNS運用の工夫と今後



コロナ禍で存在感を増しているのが、時間や場所を問わず、幅広い対象者に情報伝達ができるSNS(ネット交流サービス)だ。筑波大でも昨年、公式ツイッターの運用が始まるなど、さまざまな部門で多様なSNSの活用が進む。情報を的確に届けるには、多様化するSNSの特性を生かした使い分けが必要とされる。筑波大のSNS運用担当者(取材)に、その工夫や効果、今後の課題を聞いた。(及川千翔II文学部、北川瑠菜II比較文化学類、東谷郁美II社会学類、大和祐菜II障書科学類、中山友萌香II生物学類)

英語でも世界に同時発信

広報室

筑波大の公式SNSが、広報室が運用するSNS順となっている。ツイッター5900人、ユーチューブ4480人のフォロワーがいるリンクトイン1万8291人、インスタグラム1万人、フェイスブックに匹敵するフォロワーがいるリンクトインは、ビジネス特化型のSNSだ。筑波大のフォロワーは留学生が多いという。利用者が筑波大に在籍していた履歴をリンクトインにアップすると、自動的に筑波大のアカウントのフォロワーになる仕組みに現在、以下同じ)次いで

スポーツの魅力は動画で



44万回近く再生されているADのトレーニング動画

アスレチック デパートメント(AD)

2018年に設立された筑波大アスレチックデパートメント(AD)も、ファ

とのコミュニケーション手段の一つとして複数のSNSを活用している。登録者数が1.63万人と最も多いのがユーチューブチャンネルだ。

昨年8月に公開された「日本のコーチがおすすめ!瞬発力&ジャンプ力を高める!トレーニング10種」はこれまでに44万回近く視聴されている。

附属図書館

筑波大附属図書館は2009年にユーチューブ

生からの反響も大きい。広報室の運用担当者は「インスタグラムの利用者は若者が多く、フェイスブックは年齢層が高めなど、その特性が見えてきた」と話している。

事業開発推進室

事業開発推進室は2019年10月、ツイッターアカウント「TSUKUBA_FUTURESHIP」を開設した。フォロワー数は現在3046人だが、筑波大卒業生をターゲットに、数を増やそうとしている。同室の担当者は「投稿を通して卒業生と在学生が交流する様子が見られてうれしい。卒業生や在学生が大学の思い出などをテーマにリレーメッセージをする企画を構想中で、関係者に面白いと思うものを投稿を続けていきたい」と話す。

ターゲットは卒業生

筑波大は23年10月1日、創設51周年開学50周年を迎える。同室はこれに合わせて10億円を目標に「筑波大学基金」への寄付を呼びかけている。基金は学生の支援や教育研

指定国立大学法人の公式主要SNSフォロワー数(人)

	ツイッター	フェイスブック	インスタグラム	ユーチューブ
筑波大学	5,900	21,024	10,000	4,480
東京大学	62,126	36,909	412	18,700
東北大学	20,766	12,945	4,551	11,600
京都大学	40,248	27,666	12,000	4,500
東京工業大学	17,624	10,468	—	6,010
名古屋大学	12,883	11,340	—	1,340
大阪大学	33,588	17,861	21,000	8,460
一橋大学	9,148	8,967	—	4,300
東京医科歯科大学	1,454	3,315	1,276	749
九州大学	12,740	13,235	—	8,550

(数値は12月9日時点。インスタグラムとユーチューブについてはフォロワー数が1万人を超える場合、概数で表記。筑波大学新聞調べ)

他大学の運用状況は

近畿大学

近畿大は、ブランド化した「近大マクロ」など大学のイメージを生かしたユニークな投稿で、多くのフォロワーを獲得している。だが、同大広報室の担当者は「東京大などに比べブランド力がなく、フォロワー拡大には地道な努力が欠かせない」と話す。

同大の公式SNSは、ツイッター(フォロワー数4万7187人)▽フェイスブック(5546人)▽インスタグラム(1.4万人)▽LINE(6万9231人)▽ティックトーク(931人)▽YouTube(5.37万人)の計六つ。

特に力を入れているツイッターでは「世間の話題を押さえるよう意識している」という。コロナ禍でマスクが品薄になった昨年5月には、マスクをモチーフにしたマスクカバのペーパーラフトを作成。実際の画像を投稿したところ、5000件を超える「いいね」があった。

発信は届いているか

筑波大の関係者はSNSをさまざまな活用している。記事が分かったが、その意図は受け手に届いているのだろうか。筑波大を志望する高校生や、在学生、卒業生に聞いた。

【男子高校生・つくば市在住】筑波大進学を考えており、公式インスタグラムを週に1〜2回チェックしている。学内の風景を映した画像からキャンパスの雰囲気を知り、志望する気持ちが高まっている。

【30代女性・新潟県在住】筑波大のインスタグラムで、嘉納治五郎氏の銅像の存在を知った。在学中には設置されていなかったため驚いた。コロナ禍でなかなか母校を訪れる機会がない



池田潤副学長

大学の広報は在学生や職員だけでなく、高校生や海外に住む学生や研究者、企業などさまざまな相手にメッセージを届けなければならぬ。だが、SNSには長期的な戦略を立てることが難しい。投稿に対して「いいね」やコメントで反応を示すことができた。チャット機能など双方向のやり取りができた。SNSの特徴である。大事な情報が埋もれてしまっている。教職員は学生に与える情報を減らす、学生は必要な情報を自ら取りに行く習慣を付けるなど、相互で工夫している。

池田潤副学長に聞く

「SNSには長期的な戦略を立てることが難しい。投稿に対して「いいね」やコメントで反応を示すことができた。チャット機能など双方向のやり取りができた。SNSの特徴である。大事な情報が埋もれてしまっている。教職員は学生に与える情報を減らす、学生は必要な情報を自ら取りに行く習慣を付けるなど、相互で工夫している。」

記者の声



北川瑠菜

「Reading Within BOOKSTORE」は東京都台東区にある小さな本屋だ。店主の落合博さんは元新聞記者で58歳で退職し、2017年に店を構えた。

丸善の閉店 本との思わぬ出会い まずは書店訪れてみて

「女の子は本が大好きで、ついでに音楽が好きだ」という。丸善の閉店について、キャンパス内で街頭取材すると「Amazonやメルカリで買えるから特に気にしていない」という声も聞いた。だが、ネットばかり利用しているのは、本との思わぬ出会いを生み出さず、自分の興味や関心の幅も広がらない。

丸善の店頭受け取りからネット販売に切り替わったこともあり、私自身、書店に行くことがほとんどなかった。傳言などから特に気にしていない」という声を聞いた。だが、ネットばかり利用しているのは、本との思わぬ出会いを生み出さず、自分の興味や関心の幅も広がらない。

第一、第三、春日の各エリアの書店3店舗が10月31日に営業を終了した。同社首都圏第一営業部の中野善浩部長は「以前から運営状況が厳しかったが、コロナ禍で利用客がさらに減り、収益を見通せなくなった」と話す。昨年4月以降、教科書販売が

筑波時評

2020年4月以降、大学生・大学院生の生活は一変し、今もまだ元に戻っていない。言うまでもなく長引くコロナ禍の影響である。テレビや新聞で注目されたのは全面的なオンライン授業への移行が学生に与える影響だったように思うが、実は、コロナ禍は学生の学術情報(文献)へのアクセスにも大きな負の影響を与えている。

コロナ禍の文献 アクセスに打撃 オンラインの世界全てでない

松林麻実子 講師 (図書館情報学)



図書館情報メディア系・講師。慶應義塾大学院文学研究科博士課程単位取得退学。修士(図書館情報学)。専門は、情報行動、学術情報流通。鶴見大講師などを経て、2002年より現職。

2020年4月以降、大学生・大学院生の生活は一変し、今もまだ元に戻っていない。言うまでもなく長引くコロナ禍の影響である。テレビや新聞で注目されたのは全面的なオンライン授業への移行が学生に与える影響だったように思うが、実は、コロナ禍は学生の学術情報(文献)へのアクセスにも大きな負の影響を与えている。

反射鏡

オンライン雙峰祭どうだった

コロナ禍で昨年は中止された筑波大学学園祭(雙峰祭)が、今年はオンラインで開催された。新たな試みを筑波大生はどのように受け止めたのか。中央図書館前などで聞いた。(細井真生 人文学類2年、大橋翔和 比較文化学類1年、山田優芽 社会学類2年、比嘉悠乃 日本語・日本文学類2年、浅野宏太 社会学類1年)

【比文4年・女性】 コロナ禍で昨年は中止された筑波大学学園祭(雙峰祭)が、今年はオンラインで開催された。新たな試みを筑波大生はどのように受け止めたのか。中央図書館前などで聞いた。(細井真生 人文学類2年、大橋翔和 比較文化学類1年、山田優芽 社会学類2年、比嘉悠乃 日本語・日本文学類2年、浅野宏太 社会学類1年)

【地球1年・女性】 コロナ禍で昨年は中止された筑波大学学園祭(雙峰祭)が、今年はオンラインで開催された。新たな試みを筑波大生はどのように受け止めたのか。中央図書館前などで聞いた。(細井真生 人文学類2年、大橋翔和 比較文化学類1年、山田優芽 社会学類2年、比嘉悠乃 日本語・日本文学類2年、浅野宏太 社会学類1年)

【教育4年・男性】 コロナ禍で昨年は中止された筑波大学学園祭(雙峰祭)が、今年はオンラインで開催された。新たな試みを筑波大生はどのように受け止めたのか。中央図書館前などで聞いた。(細井真生 人文学類2年、大橋翔和 比較文化学類1年、山田優芽 社会学類2年、比嘉悠乃 日本語・日本文学類2年、浅野宏太 社会学類1年)

【心理4年・男性】 コロナ禍で昨年は中止された筑波大学学園祭(雙峰祭)が、今年はオンラインで開催された。新たな試みを筑波大生はどのように受け止めたのか。中央図書館前などで聞いた。(細井真生 人文学類2年、大橋翔和 比較文化学類1年、山田優芽 社会学類2年、比嘉悠乃 日本語・日本文学類2年、浅野宏太 社会学類1年)

【体専3年・女性】 コロナ禍で昨年は中止された筑波大学学園祭(雙峰祭)が、今年はオンラインで開催された。新たな試みを筑波大生はどのように受け止めたのか。中央図書館前などで聞いた。(細井真生 人文学類2年、大橋翔和 比較文化学類1年、山田優芽 社会学類2年、比嘉悠乃 日本語・日本文学類2年、浅野宏太 社会学類1年)

【心理4年・女性】 コロナ禍で昨年は中止された筑波大学学園祭(雙峰祭)が、今年はオンラインで開催された。新たな試みを筑波大生はどのように受け止めたのか。中央図書館前などで聞いた。(細井真生 人文学類2年、大橋翔和 比較文化学類1年、山田優芽 社会学類2年、比嘉悠乃 日本語・日本文学類2年、浅野宏太 社会学類1年)



イラスト＝大橋翔和(比較文化学類1年)

大学院生の力作展示 2年ぶり美術館に彩り MC展

「第37回MC展」が11月16〜21日、茨城県つくば美術館(つくば市吾妻)で開かれた。芸術学位プログラム博士前期課程の学生19人による洋画19点、版画3点、日本画14点が展示された。コロナ禍で昨年度はオンライン開催となり、美術館での開催は2年ぶり。延べ777人が訪れた。

入口正面に展示された太田琴乃さん(芸術P前期2年)の洋画「増殖するエネルギー」は縦261センチ、横

97センチのキャンバスに、木の幹をモチーフにした生命体が増殖する姿が描かれている。青とオレンジを基調とした生命体は、キャンバスから飛び出してきたように見える。太田さんは「記憶や感情などの目に見えないものを表現したかった。絵の具を塗り重ねて記憶が積み重なったように表現したり、それをやりくり削って記憶を掘り返しているように見せたりし、細部にも技巧を凝らした」と狙いを語った。



太田さんの作品(11月17日撮影)は、増殖するエネルギー。横97センチ、縦261センチ。美術館2階、小栗あおい(社会学類2年)

余統里さん(同1年)の洋画「秘密の部屋」は、人形や玩具の散らかる部屋の隅を蛇やトランプ、幾何学模様などが囲む独特な世界観の作品だ。

余さんは「一人には見せない人間の内面をイメージした。実際に模型の部屋を自分で組み立て、それを参考に描いた」と話した。

同展の運営を担った学生代表の中野桐子さん(同1年)は「企画会議をオンラインで行ったので、他の運営メンバーとの意思疎通がうまくいかなかったこともあった。準備は大変だったが、美術館での開催がかなってよかった」と語った。

今後、展示作品は同展のウェブサイトで掲載される予定だ。サイトのURLは(https://www.geijutsu-tsukuba.ac.jp/metan/)。大橋翔太(社会学類1年)が設けられ、団体と来場者のイラストなど

図画団展2021 49作品が会場に



「買ったのに」(11月6日)は、刺繍を受けた参加者も絵を描いてほしいとお願いになった。横澤さんの「買ったのに」(11月6日)は、刺繍を受けた参加者も絵を描いてほしいとお願いになった。

「図画団展2021」が11月6〜7日に5C棟で開催された。筑波大の美術サークル「図画団」のメンバー23人がデジタルイラストや水彩画、折り紙の立体作品など49作品を出展し、54人が来場した。昨年度はコロナ禍のため年3回ある対面展示を中止し、ウェブサイトで展示した。学内展示は2年ぶりとなる。

個人が自由に制作した作品28点に加え、特定の色に限定して絵を描く「色しぼり」など四つの企画に基づく作品が展示された。入り口付近には、机の上の模造紙とペンを置いた落書きスペース(横約2メートル、縦約1メートル)が設けられ、団体と来場者のイラストなど

「図画団展2021」が11月6〜7日に5C棟で開催された。筑波大の美術サークル「図画団」のメンバー23人がデジタルイラストや水彩画、折り紙の立体作品など49作品を出展し、54人が来場した。昨年度はコロナ禍のため年3回ある対面展示を中止し、ウェブサイトで展示した。学内展示は2年ぶりとなる。

コロナ禍超えた歓喜を表現

体育館ダンス場でも筑波大生40人が鑑賞した。新型コロナウイルスの影響で開催は2年ぶり。芸術イベントが軒並み中止される中でも、ダンスという芸術により、砂漠のオアシスのように心満たされる場所を届けた。タイトルには、そんな意味が込められた。

ハイライトは、今年8月の「全日本高校・大学ダンスフェスティバル」で文部科学大臣賞を受賞した筑波大ダンス部による九つの創作ダンスだ。

公演は2部構成。第2部二つ目の作品「あぶく」の音は、退屈な日常の中にある面白さがテーマで、安永ひよりさん(体育専3年)が制作した。穏やかなワルツが開始の合図となり、オレインジや白のワンピースを着た3人が舞台上登場。「歩く、走る、椅子に座る、くしゃみをする」など、ごく普通の日常を過ごす様子を表現した。



公演の最後、踊り手は「あぶく」の音は、退屈な日常の中にある面白さがテーマで、安永ひよりさん(体育専3年)が制作した。

「あぶく」のように生まれては消える心情の変化などを、突発的な動きを多く取り入れることで表現した」と語る。最後を飾ったのは文部科学大臣賞を受賞した「歓喜を歌う騎士」グスタフ・クリムト、ベートーベンの交響曲第9番をもとに描いた壁画「ペーター・ベン・リリーズ」をモチーフに制作した。壁画は「幸福への憧れ」

「歓喜を歌う騎士」グスタフ・クリムト、ベートーベンの交響曲第9番をもとに描いた壁画「ペーター・ベン・リリーズ」をモチーフに制作した。壁画は「幸福への憧れ」

「あぶく」のように生まれては消える心情の変化などを、突発的な動きを多く取り入れることで表現した」と語る。最後を飾ったのは文部科学大臣賞を受賞した「歓喜を歌う騎士」グスタフ・クリムト、ベートーベンの交響曲第9番をもとに描いた壁画「ペーター・ベン・リリーズ」をモチーフに制作した。壁画は「幸福への憧れ」

「あぶく」のように生まれては消える心情の変化などを、突発的な動きを多く取り入れることで表現した」と語る。最後を飾ったのは文部科学大臣賞を受賞した「歓喜を歌う騎士」グスタフ・クリムト、ベートーベンの交響曲第9番をもとに描いた壁画「ペーター・ベン・リリーズ」をモチーフに制作した。壁画は「幸福への憧れ」

「あぶく」のように生まれては消える心情の変化などを、突発的な動きを多く取り入れることで表現した」と語る。最後を飾ったのは文部科学大臣賞を受賞した「歓喜を歌う騎士」グスタフ・クリムト、ベートーベンの交響曲第9番をもとに描いた壁画「ペーター・ベン・リリーズ」をモチーフに制作した。壁画は「幸福への憧れ」

「あぶく」のように生まれては消える心情の変化などを、突発的な動きを多く取り入れることで表現した」と語る。最後を飾ったのは文部科学大臣賞を受賞した「歓喜を歌う騎士」グスタフ・クリムト、ベートーベンの交響曲第9番をもとに描いた壁画「ペーター・ベン・リリーズ」をモチーフに制作した。壁画は「幸福への憧れ」

短歌 筑波大

11月17日、つくば市春日で

落葉樹の葉が散りはじめた11月。寂しい景色の中に、白や濃いピンク色の華やかな山茶花が現れる。山茶花は椿とよく似ているが、花が終わる時に椿は首から落ちる一方、山茶花は花びらが散る。花びらが落ちていけば山茶花だと分かる。満開の山茶花の枝は葡萄の房のようにたわわに花をつける。一つ一つの花はみな好き勝手な方を向いていて、この無造作な感じが上品な椿にはない山茶花の魅力だと思ふ。(廣間菜月II比較文化学類3年 写真も)

枝ひと房にみっしりと咲く
向きあって背を向けあって山茶花の

「あぶく」のように生まれては消える心情の変化などを、突発的な動きを多く取り入れることで表現した」と語る。最後を飾ったのは文部科学大臣賞を受賞した「歓喜を歌う騎士」グスタフ・クリムト、ベートーベンの交響曲第9番をもとに描いた壁画「ペーター・ベン・リリーズ」をモチーフに制作した。壁画は「幸福への憧れ」

「あぶく」のように生まれては消える心情の変化などを、突発的な動きを多く取り入れることで表現した」と語る。最後を飾ったのは文部科学大臣賞を受賞した「歓喜を歌う騎士」グスタフ・クリムト、ベートーベンの交響曲第9番をもとに描いた壁画「ペーター・ベン・リリーズ」をモチーフに制作した。壁画は「幸福への憧れ」

原 点 GEN-TEN

現在、私は大学で神経科学の研究をしているが、学生時代からアカデミアの研究者を目指そうと思っていたわけではなく、どこにいても、ごく普通の学生だったと思う。修士課程修了後は製薬企業に就職し、自社製品を販売促進するための研究に携わっていた。だが、壮大な論理パズルを解いているような愉悦感、データを出せた時の高揚感が忘れられず、迷った末、大学に戻る決断をした。

博士課程では、指導教員から、指導教員が抱き合うと、第9の最後を飾る「歓喜の歌」が流れ出す。躍動感あふれるダンスたちの踊りからは、2年ぶりの公演を果した「歓喜」も伝わってきた。(田中千裕II生物学類1年)

鶴田文憲 助教 (神経科学)

生命環境系・助教。持田製薬研究員として勤務後、東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。博士(工学)。スタンフォード大学博士研究員を経て、2009年より現職。

学位取得後は、海外学振に採択され、米スタンフォード大に留学した。カリフォルニアでの生活は、公私ともに充実しており、これまでの人生で一番楽しかった時期でもある。その後、筑波大に着任したが、慣れ始めた海外との違いに戸惑って、研究も完全に停滞してしま、長い間、苦しい時期が続いた。

何とか打開したいと考

また昔と異なり、今ではアカデミア以外でも博士が活躍できる場が増えている。例えば、グローバル展開する製薬企業などで活躍したいなら、博士号は必須である。筑波大での経験が、将来、皆さんの「原点」になってもらえれば、筑波大の一教員として、望外の喜びである。

主権者教育で投票率向上

並木中等

7月にインターネット投票の実証実験が行われた並木中等教育では、ネット投票の仕組みや意義に関する授業が事前3回に分けて行われた。つづいては五十嵐立青市長や投票システムの開発を行う企業の担当者などが出張講義した。

初回は主権者教育をテーマに、選挙の基礎知識やネット投票の長所や短所を学んだ。五十嵐市長は、5票の重みや、若者の投票率が低いとその意見が政策に反映されにくくなることなどを学んだ。投票への意識が高まったのではないかと話した。

竹園高校(つくば市竹園)では今年10月、ホームルームの時間に普通科の2年生約240人が主権者教育に取り組んだ。きっかけは、2年生の川畑さん(仮名)が「選挙について学びたい」と提案したこと。

投票率は6組あり、それぞれ「茨城北関党」や「24時間幸せ党」などの政党名を決定した。各組の生徒たちは「消費税・財政」や「子育て・教育」「エネ」などと答えた。また、「今マから関心がある分野ごと」に4〜5人のグループを作り、選挙公約を策定した。

「The best way to predict the future is to invent it. (未来を予測する最善の方法は、それを発明することだ)」。これはパーソナルコンピューターの父と呼ばれるアラン・ケイの言葉であり、私の指針です。私は筑波大発ベンチャーとしてSport i pを経営しており、なぜ私がこのような挑戦をしているのか。そもそもSport i pを立ち上げたきっかけは、高校時代にさかのぼります。

幼い頃からずっと野球をしてきた私の身体には、先天的な疾患がありました。しかし、周囲と同じ練習を続けてきた結果、ついには障害が発生してしまいました。個人の特性に応じた指導を受けていけば回避できたにもかかわらず、当時はそうでした。野球を続けられなかった環境がなかったんです。野球を続けられないと分かったときは、人と同じ練習を続けてきたことをすくなく後悔しました。あんなに大好きだったのに、しばらくはテレビで野球を見るのも嫌になったくらいです。



Hello! 先端研究



田中康平助教

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

ウズベキスタンで新種恐竜

ティラノとの交代劇解く新証拠

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

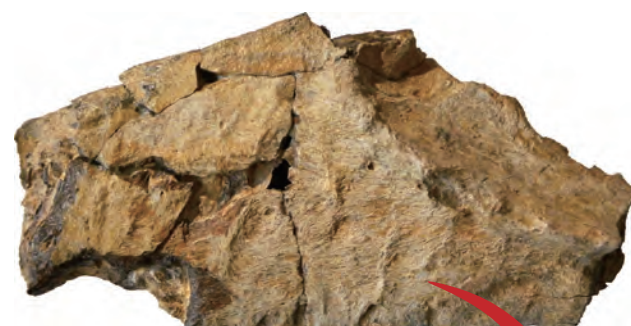
恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

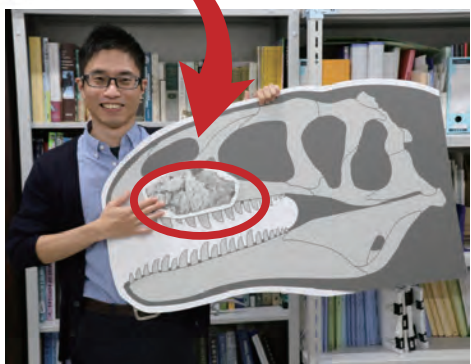
恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。

恐竜の王者と聞いて思い浮かぶのはティラノサウルスだろう。全長最大約13メートル、体重同約9トン以上最大級の肉食恐竜だ。だが、彼らの仲間には元々小型種が多く、覇権を握ったのは恐竜時代の最後(白亜紀末期)だった。



今回確認されたウルグベグサウルスの化石(上)。頭部の頬から鼻面にかけての部分に当てはまる(右)。



(田中助教への取材に基づき作成)

未来は自分が作る

「The best way to predict the future is to invent it. (未来を予測する最善の方法は、それを発明することだ)」。これはパーソナルコンピューターの父と呼ばれるアラン・ケイの言葉であり、私の指針です。私は筑波大発ベンチャーとしてSport i pを経営しており、なぜ私がこのような挑戦をしているのか。そもそもSport i pを立ち上げたきっかけは、高校時代にさかのぼります。



起業家

高久 侑也 さん

「世の中を変えるような仕事」には「予測」だけで取り組んでいくことは難しいのではないのでしょうか。今回の新型コロナウィルスのように、予測できないことなんて幾らでも起こり得ますしね。分らないことに不安がるよりも「自分自身で未来を創っていくんだ」という意思を持つからこそ、新しいことを生み出すエネルギーが生まれてくるんだと思います。それに、そっちの方が絶対に楽しいです。いつでもどこでも自分に合った指導を受けられる、そんな未来は自分で発明しないと実現しない。私もそう思っているから、楽しみながら挑戦を続けていけるんだと思います。

「ウズベキスタンのウルグ・ベグのトカゲ」という意味で、「ウルグ・ベグ」は15世紀にウズベキスタン地域を支配した君主の名にちなむ。「ウズベキスタンの人々の誇りになる名前になればと考えた」と田中助教は話す。

4季ぶり大学選手権出場逃す

関東大学対抗戦

【江戸川区陸上競技場(東京都江戸川区)で車谷郁実(社会学類2年、写真も12面に掲載)が、関東大学対抗戦が9月12日から12月5日に行われた。筑波大はグループAで3勝4敗(勝ち点14)と8大学中6位に終わり、同グループの上位5校が進出する大学選手権への出場を4年ぶりに逃した。



ラグビー... 対抗戦は総当たりで行われ、筑波大は初戦で帝京大と対戦。7-17で敗れるも、

【サテーターフォー相模原球場(相模原市中央区)で天野隼太(比較文化学類2年)が、筑波大は初戦で帝京大と対戦。7-17で敗れるも、



試合終了間際にトライを決めた松島(11月27日、日本体育大戦で)

【サテーターフォー相模原球場(相模原市中央区)で天野隼太(比較文化学類2年)が、筑波大は初戦で帝京大と対戦。7-17で敗れるも、

首都大学野球 筑波大 1部残留

入れ替え戦 崖っぷちからの2連勝



2死二塁で2点本塁打を放ち、勝利に貢献した清水(硬式野球部提供)

【サテーターフォー相模原球場(相模原市中央区)で天野隼太(比較文化学類2年)が、筑波大は初戦で帝京大と対戦。7-17で敗れるも、

野球

筑波大は2000年秋のリーグ戦から1部に在籍し、

【サテーターフォー相模原球場(相模原市中央区)で天野隼太(比較文化学類2年)が、筑波大は初戦で帝京大と対戦。7-17で敗れるも、

全日本大学女子駅伝20位

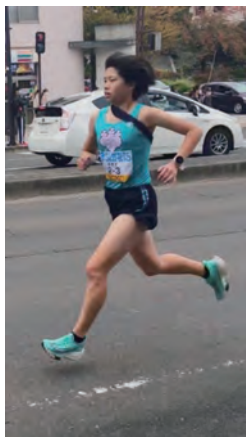
7年ぶりの出場

【全日本大学女子駅伝対校選手権(杜の都駅伝)が10月31日に仙台市内のコース(6区間、38.1キロ)で行われた。7年ぶりの出場となった筑波大は2時間11分33秒で、オープン出場を含む26チーム中20位に終わった。名城大が2時間2分59秒で、史上2校目の5連覇を果たした。



陸上... 筑波大は予選となる9月25日の関東学生陸上競技連盟推薦校選考会で1位となり、本戦出場を決めた。選考会ではチーム6人の5000メートルの合計タイムで争い、上位4校が本戦出場となる。レースは3組に分かれ、各組に各校2人ずつが出場する。

【サテーターフォー相模原球場(相模原市中央区)で天野隼太(比較文化学類2年)が、筑波大は初戦で帝京大と対戦。7-17で敗れるも、



3区間で力走する西永(陸上競技部提供)

【サテーターフォー相模原球場(相模原市中央区)で天野隼太(比較文化学類2年)が、筑波大は初戦で帝京大と対戦。7-17で敗れるも、

弓道

全日本学生王座決定戦 男子準決勝敗退

【全日本学生王座決定戦が11月20、21日に伊勢神宮(三重県伊勢市)で開かれた。3年ぶりに出場した筑波大男子は、優勝した慶應義塾を目標にしていた。大会を終え、小坂は「1年間、王座決定戦での優勝を目指して頑張ってきた。4年生を優勝させてあげられず悔しい。慶應義塾大戦は力を出した切ったもの、及ばなかった」と振り返った。

【サテーターフォー相模原球場(相模原市中央区)で天野隼太(比較文化学類2年)が、筑波大は初戦で帝京大と対戦。7-17で敗れるも、

「後輩のためにも負けられない」

【サテーターフォー相模原球場(相模原市中央区)で天野隼太(比較文化学類2年)が、筑波大は初戦で帝京大と対戦。7-17で敗れるも、

記者の目

【サテーターフォー相模原球場(相模原市中央区)で天野隼太(比較文化学類2年)が、筑波大は初戦で帝京大と対戦。7-17で敗れるも、



1部残留を決め、歓喜に包まれる筑波大ベンチ(硬式野球部提供)

【サテーターフォー相模原球場(相模原市中央区)で天野隼太(比較文化学類2年)が、筑波大は初戦で帝京大と対戦。7-17で敗れるも、

最終戦 駒澤大に0-1で敗れる リーグ戦6位で終了



新人賞を受賞した竹内(左) = 筑波大学蹴球部提供

【中台運動公園陸上競技場 千葉県成田市】で細井真生(人文文学類2年)が4月3日から開催されていた関東大学リーグ戦が11月13日に閉幕した。筑波大は最終戦で駒澤大と対戦し、0-1で惜敗した。リーグ戦の成績は9勝2分11敗で、1部リーグの12大学中6位。優勝は、最終戦で明治大に勝利した流通経済大だった。ベストイレブンにミッドフィールダーの山原音吉(体専4年)とフォワードの森海渡(同3年)が、新人賞に竹内崇人(同1年)がそれぞれ選出された。

サッカー
駒澤大は対戦前の時点でリーグ3位につけていた。流通経済大と明治大が引き分け、駒澤大が勝利すれば逆転優勝の可能性も残される中で一戦だった。試合開始22分、森が2人

男子団体準優勝 東海大にまたも及ばず

体重無差別の団体戦で大学日本一を争う全日本学生優勝大会が11月13、14日に千葉ポートアリーナ(千葉市中央区)で行われ、筑波大は男子が準優勝した。女子は5人制の部に出場し、ベスト8に入った。田中航太(体専1年)と戸高淳之介(同1年)が優秀選手に選ばれた。

柔道
調に準決勝へ駒を進めた。国士舘大との準決勝では、1年生の先鋒・田中と次鋒・戸高が連勝し勢いを付けた。大将戦では宗イントを許したものの、1年生2人がそれぞれ試合時間を1分以上残す快勝で、チームも3-1で勝利した。



鹿屋体育大戦の戸高(11月14日、千葉ポートアリーナで) = 北川瑠菜撮影

次鋒千野根有我(同3年)も試合開始3分に大外刈で一本負けした。続く五将・阿部拓馬(同4年)は引き分けだが、中堅・戸高が大本で敗れ、筑波大の準優勝が決定した。その後の副将・長谷川巧(同2年)は裏投げ一本負け、大将・関根聖隆(同4年)は引き分けとなり、0-5と勝ち星をあげることができないまま完敗した。

岡田弘隆監督(体育系・准教授)は「体重無差別の大会で重量級選手を多くそろえる大学に勝つのは難しい。これまで本大会を経験したことのない1、2年生が活躍し、決勝まで進めたことが良かった。柔道は大きな選手をそろえれば勝てるわけではないことを示すためにも、来年こそは重量級の層が厚い東海大に勝ちたい」と話した。

で試合を終えた。12月8日開幕の全日本大学選手権(インカレ)には関東大学リーグから、総理大臣杯で優勝した法政大と、その他のリーグ戦上位6校が出場。筑波大は10月30日の第22節でインカレへ出場を決めていた。

森は駒澤大戦について「押し込まれるのは分かっていたので、少ないチャンスを確実に得点につなげるという気持ちで臨んだ。だが、相手の隙を突くことができなかった。チームが苦しい時に点を奪えるよう、フォワードとして結果にこだわりたい」と話した。

小井土正亮監督(体育系・助教)は、「リーグ上位の駒澤大との対戦は実力を測る絶好の機会でもあった。選手は頑張ってくれたが、力負けをしてしまった」と振り返り、「リーグ戦で活躍した竹内を筆頭に今後が楽しみな1、2年生が多い。彼らにはもっと伸び伸びと積極的にプレーをしてほしい」と話した。

星子 決勝でOB対決制す 「3連覇を目指す」

【福澤航介(生物資源学類2年)】
剣道日本一を決める全日本選手権が11月3日、日本武道館(東京都千代田区)で行われ、前回大会3位で鹿児島県代表の星子啓太(令和2年度体育専門学群卒)が初優勝を果たした。鹿児島県勢の優勝は42年ぶり。筑波大からは、黒川雄大(体専3年)、大谷翔士(同3年)、阿部壮己(同3年)の3選手が出場した。大平は4回戦、黒川と阿部は3回戦まで進出し、3人も優秀選手に輝いた。



二本目のメンを決める星子 = LET'S KENDO 提供

選んだ。今年3月の大学卒業後もつづけば残り、筑波大の稽古に参加してきた地域の子供に剣道を教えるアルバイトも始めた。全国高校総合体育大会や全日本学生選手権での優勝など、高校・大学で全国優勝を経験した星子は、「剣道エリート」の道を歩んできた星子にとって苦難の1年となったが、全日本選手権優勝という長年の目標を果たすことができた。それが安定した試合運びにつながり、優勝できたと思う」と話した。

星子は「優勝してよかった。支えてくれた両親や先生方に少しでも恩返しが出来た。全日本選手権3連覇を目指し、挑戦していきたい」と抱負を語った。

スポーツの顔 陸上

決勝では、林田匡平(福岡・平成27年度体育専門学群卒)と対戦した。試合開始から約1分半、星子が相打ちのメンを林田より先に決め、一本先取した。星子は、取り返そうと攻め込んでくる林田を上手くかわした。そして、林田が一本



中学・高校記録保持者で日本インカレ王者

古澤 一生 (体専1年)
跳べるようにならなければならないと考えようになった。高校2年の5月、5月30日自己記録を伸ばした際に、これ以上の跳躍はボールを長くしないと難しいと感じたから

だが、「記録向上には、もっと長いボールで跳べるようにならなければならない」と考えた。高校2年の5月、5月30日自己記録を伸ばした際に、これ以上の跳躍はボールを長くしないと難しいと感じたから

日本記録でパリ五輪目指す

棒高跳では、ボールが長いほど高い跳躍がしやすい。ただ、使いこなすには、身長が高い方が有利だとされる。体格に勝る海外のライバルと戦っていくけるか不安も感じたが、「助走スピードを生かして高い跳躍を得る」「競技が嫌になる時期もなかった」と振り返る。

安定した跳躍ができたという課題を乗り越えて迎えた高校3年の群馬県高校体育大会では、新たなボールを使いこなし、高校記録となる5.51を樹立した。現状に満足せず、向上心を持って挑戦してきたことが結果につながった。

筑波大に今年、進学したの「動きを科学的に分析して記録向上につながる環境がある」から、8月には5.52の自己ベストを更新し、9月の日本学生対校選手権(日本インカレ)では5.54で初優勝した。「4連覇を目指す」と意気込む。小学生の時も、今も棒高跳を「楽しむ」気持ちには変わらない。「日本記録(5.54)を更新し、パリ五輪に出場する」という思いを胸に、世界へ羽ばたいていく。(大和祐菜(陸上競技部提供) 写真は陸上競技部提供)

筑波山アプリ公開 安全で楽しい登山に向け



アプリでは10コースの登山ルートを選択できる(12月7日、本紙編集室で) = 細井真生撮影

筑波山への登山がもっと楽しく安全になるようにとの狙いで、茨城県と筑波大民間企業が連携して開発したiPhone用の無料アプリ「Mount Tsukuba」が11月1日に公開された。拡張現実(AR)を使った写真撮影が可能で、ハイキング用の登山地図やデジタル登山届も利用できる。開発に参加した筑波大の原忠信准教授(芸術系)は「多くの人にアプリを楽しんでもらいたい。利用者が広がれば、登山者の安全確保にもつながる」と期待を寄せている。(梅津拓人=比較文化学類3年)

アプリの開発は、茨城県「た三角フラッグが現れ、実際の風景などと一緒に記念撮影することが可能。登山届画面では、入山日や登山ルートを選択、連絡先や住所を入力して警察や消防と情報を共有する。登山地図では全10コースから登山ルートを選べる。GPSと連動しているの

で、利用者は自分がどこにいるかが分かる。山頂近くの御幸ヶ原では12月19日まで特設テントが設けられ、アプリ利用者にはオリジナル缶バッジなどを配布するサービスも行われている。その後は、中腹にある筑波山グッズショップ「BASE877」でサービスが予定されている。筑波大発ベンチャーでアプリを開発した「フラー」(新潟市、渋谷修太代表取締役会長)の担当者によれば、アプリのダウンロード数や利用者が提出したデジタル登山届の数などを基に、Android版の開発

に公開を限定し、会場に同時に入室できる人数を8人までとした。展示パネルの間隔を広くするなど、来場者が距離を保ったまま閲覧できるように資料配置を工夫した。特別展の公式ウェブサイトでは、資料の電子展示が行われ、図録の電子版も公開された。特別展を企画した山澤学准教授(人文学部)による特別公演動画も配信された。

山澤准教授は「附属図書館の貴重書展示室では、常設展示も行っている。資料も随時入れ替えており、筑波大が誇る所蔵資料を見てほしい」と話した。サイトは、特別展終了後も公開している。URLは <https://www.tuijps.tsukuba.ac.jp/exhibition/2021/>。

元号の歴史や暦の変遷たどる 附属図書館特別展 資料40点を展示



展示の前に立つ山澤学准教授(左)と谷口孝介教授(右)(11月15日、筑波大附属中央図書館貴重書展示室で)

元号の歴史や暦の変遷などについて資料を紹介する筑波大附属図書館特別展「時を数む」(紀年・暦法・元号)が11月8日から12月3日まで、中央図書館の貴重書展示室で開かれた。元号が「令和」に改元されたことに合わせた企画で、渋川春海が17世紀に作成した日本人による初の暦法書「貞享暦」の写本など筑波大が所蔵する資料を中心に40点が展示された。特別展の対面開催は2年ぶり、延べ9000人が訪れた。

特別展は、附属図書館と人文社会学部が共催した。当初は昨年度に開催予定だったが、コロナ禍で今年度になり持ち越されていた。展示は▽改元に関わる資料や「日本書紀」などの資料を集めた第3部(全3部構成。第3部では、皇紀の元号を取り上げた第2部▽元号以外の紀年法である「神武天皇即位紀元(皇紀)」にまつわる「古事記」や「日本書紀」などの資料を解説した第1部▽一二元

生協の設立要望 全代会アンケート実施

全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議(全代会)は11月10・20日、筑波大の全学類・専門学群・総合学域群生と大学院生を対象に、福利厚生施設の利用頻度や大学生協に関するアンケートを行った。「大学生協の設立を希望するかの問いに約6割が「希望する」(約3割が「希望しない」と答えた。全代会は12月1日に開かれた副学長との懇談会で、大学生協の設立や学生と教職員で作る福利厚生委員会の活性化を要望した。

アンケートはウェブで行われ、▽福利厚生事業を利用しているか▽どの程度利用しているか▽事業者の値上げや撤退で困った事例はあったか などを聞いた。

福利厚生委員会は、教職

中国に科学的トレーニング広めたい

朝7時から夜9時まで勉強の日々を送った。中国が定める「国家重点大学」は12校ある。他大学より予算配分が優遇され、研究施設が充実している。

同じころ大学の寮で同室だった友人が、筑波大への留学を考えていることを知った。調べてみると、スポーツ科学などの研究が盛んなことが分かり、留学を思い立った。

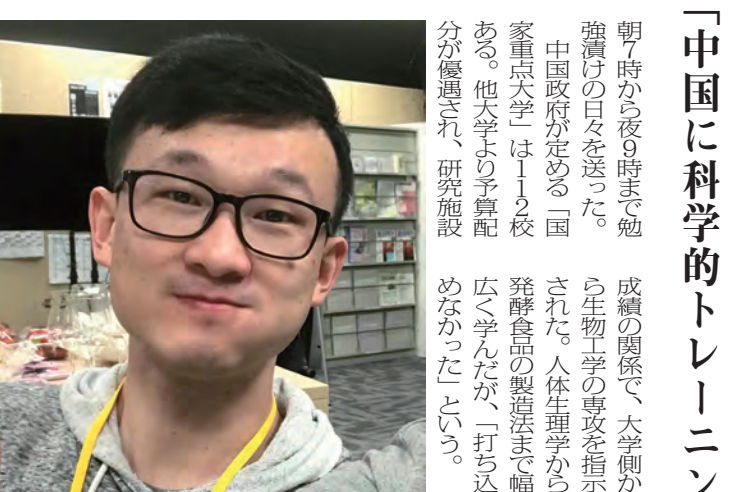
大学2年生から日本語の勉強を独学で始めた。中国の動画共有サイト「bilibili」で日本語の講義動画を見て文法を学び、中国語の字幕付きの日本のアニメを毎日1時間ほど見て、語感を養った。

17年6月にハルビン工業大を卒業し、18年4月に筑波大の研究生として来日。20年4月に大学院に入学した。

昨年は外科学系スポーツ医学についての講義も受け、捻挫などのけがを予防するために、椎間板ヘルニアの勉強の成果もあらわに、2013年9月、国家重点大学のハルビン工業大に進学。だが、入試も整う、毎年1000万人を超える受験生が合格を目指すという。

日々の勉強の成果もあり、2013年9月、国家重点大学のハルビン工業大に進学。だが、入試も整う、毎年1000万人を超える受験生が合格を目指すという。

留学生の声 中国 荆晓天



朝7時から夜9時まで勉強の日々を送った。中国が定める「国家重点大学」は12校ある。他大学より予算配分が優遇され、研究施設が充実している。

同じころ大学の寮で同室だった友人が、筑波大への留学を考えていることを知った。調べてみると、スポーツ科学などの研究が盛んなことが分かり、留学を思い立った。

大学2年生から日本語の勉強を独学で始めた。中国の動画共有サイト「bilibili」で日本語の講義動画を見て文法を学び、中国語の字幕付きの日本のアニメを毎日1時間ほど見て、語感を養った。

17年6月にハルビン工業大を卒業し、18年4月に筑波大の研究生として来日。20年4月に大学院に入学した。

昨年は外科学系スポーツ医学についての講義も受け、捻挫などのけがを予防するために、椎間板ヘルニアの勉強の成果もあらわに、2013年9月、国家重点大学のハルビン工業大に進学。だが、入試も整う、毎年1000万人を超える受験生が合格を目指すという。

日々の勉強の成果もあり、2013年9月、国家重点大学のハルビン工業大に進学。だが、入試も整う、毎年1000万人を超える受験生が合格を目指すという。

4回目の食料支援 学内農場の米とイモ配る

コロナ禍で困窮する学生が実習授業で田植えや収穫を行ったもの。

全代会副議長の佐藤翔哉さん(物理2年)は「生協の経営安定には学生・教職員の高い加入率が必要。誰が設立の旗振りをするのかなど、課題は多い。しかし、学生のニーズに合ったサービスを提供できるなどの利点もあり、議論を続けていきたい」と話した。

(北川瑠菜)

同農場の収穫時期にタイミングを合わせたこと、大規模な支援が実現した。

同農場の収穫時期にタイミングを合わせたこと、大規模な支援が実現した。支援を受けた比較文化学類4年の女子学生は「体調を崩してアルバイトができず、食費を賄うのが大変だった。米は主食なのでありがたい」と話した。

運営にあたった職員は「今回は作物の提供から配布まで学内の部署が連携して準備した。学生が安心して大学生活を送れるよう、今後も状況を見ながらさまざまなサポートを検討していきたい」と語った。

(及川千翔)

雙峰祭 工夫凝らした企画

仮想世界や動画を展開

【一面参照】新型コロナウイルス感染症対策のため、史上初のオンライン開催となった第47回筑波大学園祭(雙峰祭)。これまで対面で実施されてきた企画に代わり、オンラインならではの企画が多々みられた。前例のない中、試行錯誤しながらコンテンツを制作した企画を追った。(中山友明香 生物学類2年、及川千翔)

ゲーム内で雙峰祭再現

リアの様子が11月6、7日プロジェクトが始まった。の午後3時半から同4時15分まで、YouTubeで生配信された。樹木なども再現され、プロジェクトメンバーがキャラクターを操作して射的を撃つ様子も配信された。生配信の終盤には色とりどりの火花が打ち上げられた。



動画の最後に映る木のセット=芸術祭実行委員会提供

コロナ下の思い動画に

は、春日エリアを含む筑波キャンパス全体の完成を目指す。

学生の作品展示や販売を行う筑波大学芸術祭の実行委員会は、約1分半のPROMOTIONビデオ(PV)「そして、色になる」をYouTubeとTwitterで公開した。12月8日時点で計726回再生されている。PVはモノクロで始まる。女子学生が6A棟の教室に入る。真っ白なキャンパスが天井から幾つもの教室に置かれたペンキの缶にはけを入れ、キャンパスに塗った瞬間、画面は「光の三原色」の赤、青、緑に色づく。この三色は芸術祭のテーマカラーでもある。続いて教室全体が映し出され、キャンパスを築き出した木のセットと「そして、色になる。」の言葉とともにPVは終わる。

制作は、同学群の2年生4人が中心になって進めた。例年は、芸術祭1年生が運営するカフェへの参加を通して親睦を深めるが、昨年は中止。同期と交流するために、有志でPVを制作することにした。

セットの設計や組み立て、音楽の作詞・作曲、動画の撮影・編集など全て2年生が担当した。7月に構想を練り始め、完成するまで約3カ月かかった。動画制作のディレクターを務めた熊澤佑樹さん(芸2年)によれば、コロナ禍で活動制限された大学生生活をモノクロで、やりたいことを始め、自分自身の色を獲得しようとしている今をカラーで表現した。

秋季スポーツ・デー

2年ぶりの対面開催 1600人参加

第45回秋季スポーツ・デーが11月20、21日に陸上競技場などで行われ、延べ約1600人の学生や教職員が参加した。毎年春と秋の2回開かれるスポーツ・デーはコロナ禍のため昨年から3季連続で中止されており、開催は2019年秋以来2年ぶり。例年は約5000人が参加するが、感染対策のため、会場を無観客にするなど規模を縮小して実施された。(及川千翔、写真も)



サッカーを楽しむ学生たち(11月20日、第一サッカー場で)

サッカーやテニス、eスポーツなど計7競技はトーナメントで順位を競った。eスポーツは初採用で、「オンラインドースイッチ」のゲームソフト「大乱闘スマッシュブラザーズSPECIAL」を使い、3人1組の団体戦が行われた。スポーツ・デーを運営する学生委員会の企画では、敵陣の旗を奪ったり、ボールを投げて敵を倒したりする「サバイバルゲーム」など計4競技が実施された。学生委員会企画は例年、当日に参加者を募っていたが、今回は参加者数を把握

限って学生委員会企画への当日参加を認めた。開催にあたっては健康観察記録表の確認や会場の検温▽手指消毒▽会場への出入りを選択と審判に限定し、多くの人と一緒に盛り上がることを避けて楽しかった」と話した。学生委員の田岡佑基委員長(工学3年)は「感染対策のため、準備が大変だったが、無事大会を終えられた。1、2年生の委員が対面での運営を経験でき、コロナ下で行事を開催するモデルケースにもなった」と語った。

「他人を侮ることなく、いつも思いやりが先に立つように」。歌声や三味線に響く音。周囲は他のサークルの活動で生じるさまざまな音

おわびと訂正

366号11面「うつ病疑いの学生増加」の記事で、「国立大学保険管理施設協議会・メンタルヘルス委員会」としましたが、正しくは「国立大学保健管理施設協議会・メンタルヘルス委員会」の誤りでした。おわびして訂正します。

筑波大茶道部「和敬清寂社」

「他人を侮ることなく、いつも思いやりが先に立つように」。歌声や三味線に響く音。周囲は他のサークルの活動で生じるさまざまな音



一つ一つの所作に気持ちがこもる(11月17日、文化系サークル会館で)

文化系サークル館にある和室が活動の舞台だ。稽古は週に2回。水曜日(自主稽古)、金曜日は茶道裏千家の先生に稽古をつけてもらう。稽古を始める前に欠かさないのが、裏千家の茶道の精神を表した「おことば」の唱和だ。10人の部員が正座して唱える。「わたしたちは、茶道の真の姿を学ぶ(中略)お互いに人々によっていかされていくことを知る」

「他人を侮ることなく、いつも思いやりが先に立つように」。歌声や三味線に響く音。周囲は他のサークルの活動で生じるさまざまな音

四季の移ろい感じながら

も茶道の心得を示す言葉で、茶席でお互いが敬い合い、道具や雰囲気も清潔に保つ意味がある。茶道は茶をたてて客をもてなし、片付けのまで、長年の田村瑞希さん(社会学類2年、写真も)

も見られた。百貨店の西武筑波店(つくば市吾妻2017年閉店)の最も大きなエントランスは、ペデと接続する2階にあった。総合案内所も、通常1階にあることが多い化粧品売り場も2階だった。一方、一般に「地下」と呼ばれる食料品売り場は、地下ではなく1階にあってため戸惑った人もいたろう。外との入り口は1階にあるという先入観は、多くの人に共有。つくばでは慣れないと位置の把握が難しく、新入生は自分が何階にいるのか分からなくなることも多い。同様の例はつくば駅前でも見られた。百貨店の西武筑波店(つくば市吾妻2017年閉店)の最も大きなエントランスは、ペデと接続する2階にあった。総合案内所も、通常1階にあることが多い化粧品売り場も2階だった。一方、一般に「地下」と呼ばれる食料品売り場は、地下ではなく1階にあってため戸惑った人もいたろう。外との入り口は1階にあるという先入観は、多くの人に共有。つくばでは慣れないと位置の把握が難しく、新入生は自分が何階にいるのか分からなくなることも多い。同様の例はつくば駅前でも見られた。

Who's Who?

「Panda株式会社」代表取締役

田貝 奈央 さん (知識3年)



パソコンを片手に笑顔を向ける田貝さん＝本人提供

香川高専託園キャンパス(香川県三豊市)の情報工学科4年生だった2019年12月、人工知能(AI)を活用したシステム開発を行う「Panda株式会社」(同市)を起業した。今年4月には、筑波大知識情報・図書館学類に編入学し、学生とスタートアップ企業代表取締役の二足のわらじをはく。

「技術は人を幸せにすると信じている。それを実証していきたい」。熱い思いが原動力だ。現在は拡張現実(AR)グラス(眼鏡)の開発に取り組んでいる。ARグラスを目の前の人間に向けて、その人のプロフィールが表示される。例えば、店にお客さんが来た時に、馴染みの店員でなくとも接客がしやすいようになるメリットがある。人の名前と顔を一致させることが苦手だった自身の経験が開発のきっかけになった。既に試作品が完成し、市場に出すための実証実験を近く行う。

社名のPandaは動物のパンダのこと。若者男女たれから愛されるパンダのような存在になりたいという思いと、自分の性格にちなんで命名した。動物園のパンダは、木に登ると降りてこれなくなるという聞いた。やううと思いついたらすぐ行動に移す自分に重なる」と笑う。全国の高専生が実力を競う大会に、全国高等専門学校ロボコンテスト(ロボコン)と同プログラミングコンテスト(プログラミングコンテスト)で賞状がある。元々はロボコンに興味があり、中学3年時に、実家(徳島県坂野町)からロボコン強豪校の香川高専託園キャンパスの文化祭を訪れた。だがそこで魅了されたのは、プロコンに応募された作品だった。風の動きをセンサーで捉えて瞬時に画像化するもので、プログラミングの素晴らしさを実感し、情報工学科に進んだ。高専では憧れていたプロコンに熱中した。チームリーダーと

「テクノロジーで人を笑顔に」

ARグラスのアプリ開発

なった3年生の時には、プレイヤー同士が手をつなぎ、その動きをカメラに認識させて操作するゲームのシステムを考案。最優秀賞に輝いた。金魚すくいや川下りなど8種類のゲームが楽しめる。手をつなぐアイデアと、プログラミング技術や充実したゲーム内容が評価された。「夏休みの時間を全てプロコンに注げた。高専に入って良かったことの一つと振り返る。19年4月には、プロコンチームのメンバーとして、三豊市などが設立した一般社団法人みよAI社会推進機構(MAIZM)のオープニングセレモニーに招かれ、AI研究の第一人者である松尾豊・東京大大学院教授と出会った。その後、松尾研究室や東大生が起業したベンチャー企業を見学し、「自分の開発した製品を社会に届きたい」と考えるようになった。松尾教授やMAIZMの後押しもあり、起業に踏み切った。

資本金百万円も松尾研究室から支援を受けた。登記に必要な会社所在地の提供やAIを利用したいと考えている企業との仲介などもMAIZMが協力してくれた。起業当初は一人で活動していたが、今は高専の後輩など5人で活動中だ。住所も生活リズムもバラバラだが、それぞれが自分の得意分野を生かし、オンラインで業務を進めている。筑波大では、顧客情報を基にしてお薦め商品を表示するなど、ARグラスに付加価値を与える仕組みを学ぶつもりだ。高専より1日の授業時間が長く、課題も多いため、スケジュール管理が大変だという。「悩むことはあるが、やってみて初めて分かることも多い。仲間が増えることも嬉しい。ぜひチャレンジしてほしい」と筑波大生に起業を呼びかけた。(太田碧 第2類1年)

水素燃料電池バスでPCR検査



検体の受け付けから40分で検査結果が判明する(11月18日、水素燃料電池バス車内で)＝及川千翔撮影

2面へ

学内総合

原皮から始める羊皮紙作り



羊の皮を木枠に張る手順を説明する(11月20日、6A棟で)＝太田碧撮影

5面へ

学芸

関東大学対抗戦



最後まで体をぶつけて戦い抜いた選手ら(11月27日、日本体育大戦で)＝車谷郁実撮影

8面へ

スポーツ

2年ぶりの秋季スポーツ・デー



キックベースをする女子学生(11月20日、野球場で)＝及川千翔撮影

11面へ

学生生活

編集後記

本紙編集室には、創刊号から紙面を記録した縮刷版があります。編集作業の息抜きにパラパラとめくって見ると「すかしゅギャル」という「すかしゅギャル」の目撃記が目に飛び込んできました。1992年9月発行の第143号です。当時「すかしゅギャル」は、筑波大の「可愛い人、きれいな人」を紹介する名物コーナーでした。ですが、編集部自ら「容姿のみに着目して学生を取り上げること」を問題提起する記事を掲載し、読者と兵に在り方を考えたそうです。議論を経て

編集・発行

最終的には廃止されたと掲載されています。当時の議論が記事として記録されていたことが、30年後の私たちにも示唆を与えてくれました。▼編集長を務めた1年間では、第365号で「反対鏡での性別表記」について特集しました。記事には、結果だけでなく議論の過程を記録することを心がけました。「すかしゅギャル」と同じように、次の世代が私たちが考えたことの跡をたどれるようにしたかったからです。▼来号からは編集部が変わります。過去に学び未来に向けて変わり続ける本紙にこれからもご期待ください。(編集長・大和祐菜(比較文化学類3年) ほか編集部員23人)

次号は

1月31日(月)

発行予定です

印刷：ヒラマ写真製版
発行所：筑波大学
編集・発行：筑波大学新聞編集室
▼委員長：土井隆義(人文社会学系・教授)▼社会学▼副委員長：関瑞穂(学生部長)▼委員：逸村裕(図書館情報メディア系・教授)▼図書情報学▼清水(体育系・教授)▼スポーツ社会学▼菅谷純子(生命環境系・教授)▼果樹園芸学